

令和8年度 第1回生坂村ゼロカーボン推進プロジェクト会議録

日 時：令和8年4月27日（月）10時00分

場 所：村民会館講堂

村長より

- ・今年度の小水力発電事業がいよいよ本格的に工事に入っていくことになり、6月27日土曜日には起工式を行う予定で進めている。また令和8年度オフサイトPPAについては、草尾上野農村公園の駐車場と高津屋森林公園の下にある昭津区の遊休農地に進めていきたいと計画している。
- ・事務局サポートは今年度から松本山雅に行っていただくことにプロポーザルで決まり、これから特色を出しながらこの脱炭素先行地域づくり事業をしっかりと発信していただけるものと確信している。
- ・木質バイオマス燃料製造設備の関係は、入札が終わり平林建設に落札していただき、これから工事を進める。まずは、やまなみ荘で使う木質チップの原料をしっかりと確保し、化石燃料を使わずにお風呂を沸かす形にできるよう、お願いしたい。

【協議事項】

○令和8年度 小水力発電所建設事業について

- ・工程について、以下の通り説明。
全体工期
令和7年9月18日～令和10年8月31日
準備工（着工前～初期）
【令和7年度】
 - ・測量、実施設計の完了
 - ・河川協議（国・県との許認可）
 - ・資機材発注（水車等）
 - ・支障木伐採、道路拡幅など施工準備仮設工・道路工
【令和7年度後半～令和8年度初期】
 - ・工事用仮設設備の設置
 - ・村道西520号線の通行規制対応

- ・資機材搬入路の整備

取水口工

【令和8年度】

- ・取水設備の設置工事

水圧管路工

【令和8年度～令和9年度】

- ・推進工法による管路布設
- ・地中埋設による長距離施工

発電所建屋工・付帯工

【令和8年度～令和9年度】

- ・建屋基礎工事
- ・上屋建築
- ・造成、外構整備

放水路工

【令和9年度】

- ・放水設備整備

電気・機械設備工

【令和9年度～令和10年度初期】

- ・水車、発電機据付
- ・制御設備、送電設備設置

試運転・調整

【令和10年度】

- ・試運転
- ・性能確認
- ・最終検査

令和10年8月末完成予定

- ・自主放流水の水利権（使用料）について質問があり、使用料はかからない方向で協議していると説明。

○令和8年度 オフサイトPPAの予定について

- ・オフサイト PPA の村内各地で検討している候補地について以下のとおり説明があった
- ・昭津地区（下ノ田）

- ・草尾地区（上野公園駐車場）
- ・小舟地区

- ・太陽光パネル、蓄電池、キュービクルの設置を計画しており、特に草尾地区では蓄電池を活用したマイクログリッド機能も想定しており、既に地権者や関係団体への説明を進め、令和8年度中の基本計画策定、地区説明会を経て、農繁期後の着工を目指している。災害時の電力確保にもつながる重要な取り組みとなっている。

- ・小舟地区は日当たりが悪いため、今後さらに検討した方が良いという意見があった。

○令和8年度事務局サポート業務について

- ・脱炭素先行地域づくり事業の推進にあたり、今年度は株式会社松本山雅による事務局支援を導入。具体的には、会議資料作成・議事録作成・スケジュール、進捗管理・関係機関や地域との調整など、事業全体の運営を支える業務を担っていただく。また広報面では、広報誌「龍と子」の編集・SNS更新・Web更新・動画制作などを通じて、村民の皆さまへ分かりやすい情報発信を強化していく。

- ・松本山雅から、以下のとおり業務方針の説明があった。
 - ・人口分布分析
 - ・広報活動の現状分析
 - ・広報課題の整理
 - ・LTVの適用
 - ・顧客アプローチとファン化
 - ・ペルソナ再分析
 - ・世代別訴求
 - ・媒体の役割整理
 - ・村民タスクチーム検討

- ・松本山雅FCの広報手法について質問があり、年間来場者約14万人、支援企業約1,000社、SNSフォロワー26万人超という実績をもとに、人とのつながりを大切にしたいという説明があった。また、大学の環境系授業やゼミ活動と連携し、村で学ぶ仕組みづく

りについても説明があった。さらに、企業版ふるさと納税パビリオンへの出展について、費用や人員体制を含めて慎重に検討していくという説明があった。

○令和8年度 木質バイオマス燃料製造設備の建設について

- ・原料として想定している剪定木や支障木は産業廃棄物に該当することから、法令に基づき許可施設で適正な処理を進める必要があるが、地元業者が必要な許可施設を保有していることを確認しており、適正な処理体制のもとでの事業化を図る。また、騒音対策、振動対策、粉じん対策、乾燥材保管用の屋根整備、囲い設置など地域環境を徹底する。そして既存設備の活用により、整備コストは2~3割削減を見込んでおり、今後は県への増設申請を経て10月以降の稼働開始を予定していると説明。

○龍と子」4月号について

- ・龍と子4月号 Vol.28の内容について説明

○その他

- ・令和8年度の森林施業計画について、松枯損木利活用事業、地拵え、植林などを予定していると説明があった。
- ・昨年度実施した林業コンサルタント協会への委託成果を、今後どのように活用していくのか、また補助事業の活用についても調査・報告するよう意見があった。
- ・6月27日（土）午前11時から、小水力発電所建設工事の安全祈願祭および起工式を計画しており、工事も安全第一で着実に進めていくと説明。